

## 平成 27 年度 奈良県学力・学習状況調査における生駒市立学校の調査結果について

生駒市教育委員会

今年度、奈良県は、すべての小中学校を対象に、「奈良県学力・学習状況調査」を下記のとおり実施しました。本市では、子どもたちの学力や学習状況を把握・分析し、学力向上や生活習慣等の改善につなげるため、本調査に参加しています。本調査の結果は児童生徒の学力の一部を示しているものですが、分析結果から、成果と課題を明確にし、学校における教育指導の充実や学習状況の改善に役立てること、また、今後の教育施策に反映させていくことが重要であると考えます。この調査による生駒市の調査の結果について、以下の通り取りまとめました。

## 【調査日】

平成 27 年 4 月 21 日（火）

## 【調査内容】

## ＜教科に関する調査＞

国語 : 主として知識と活用に関する問題

算数・数学 : 主として知識と活用に関する問題

## ＜質問紙調査＞

生活習慣や学習環境等に関する調査(児童生徒質問紙調査)

学校質問紙調査

## 【調査対象】

市内 12 小学校 4 年生 1,149 名

市内 8 中学校 1 年生 1,023 名

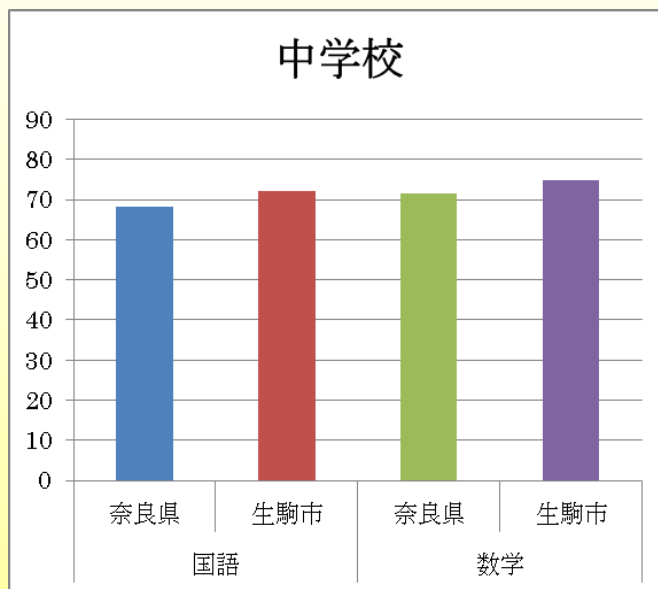
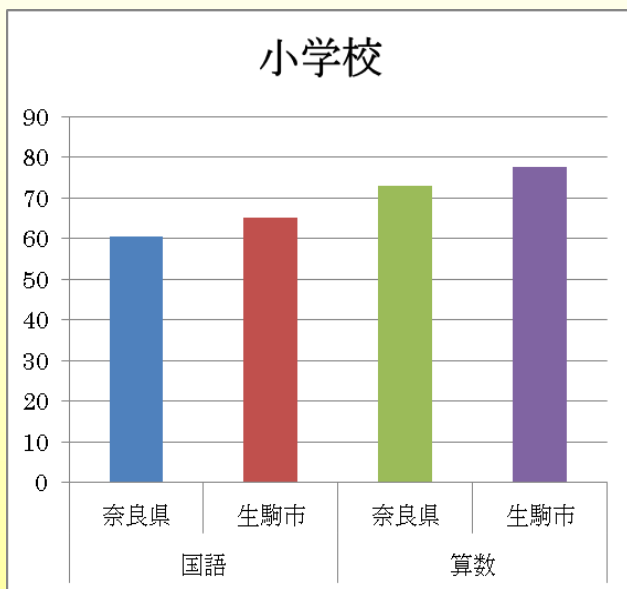
## 【調査結果】

### <教科に関する調査結果の概要>

#### 【平均正答率】

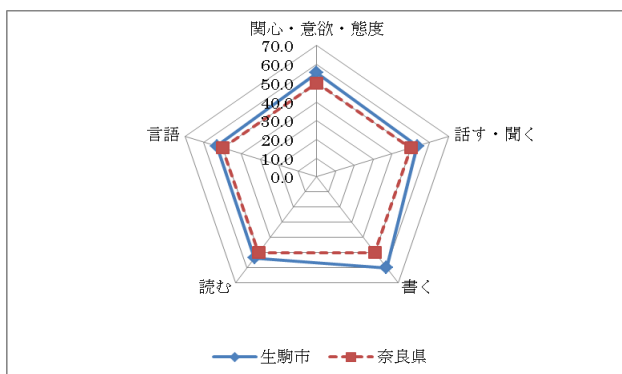
- 小中学校ともに、国語、算数・数学のすべての調査について、平均正答率が奈良県を上回っています。

	小学校		中学校	
	国語	算数	国語	数学
生駒市	65.2	77.7	72.0	74.9
奈良県	60.7	72.9	68.1	71.6

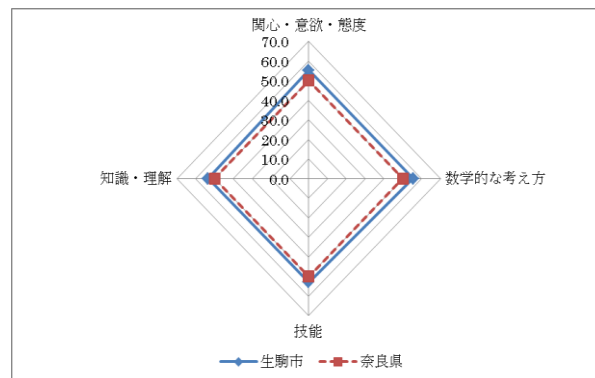


## 県を基準(50)とした領域別換算値の比較

### 小学校 国語

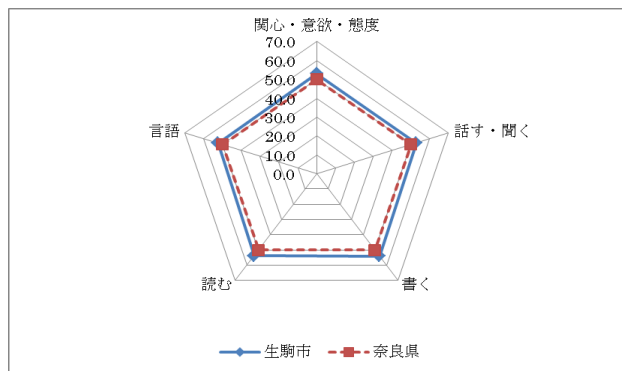


### 小学校 算数

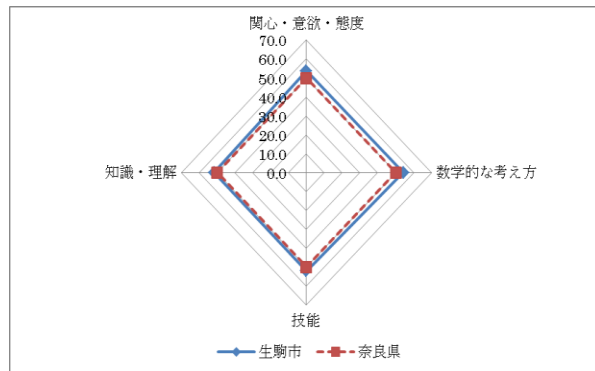


- 小学校は、国語、算数ともにすべての領域において、奈良県を上回っています。
- 書くことに関する領域は県よりも高いですが、奈良県全体としてこの領域に弱さが見られます。
- 質問紙調査を見ると、国語の予習をしたり、新聞記事と自分の意見を読み比べをしたりといった項目が低くなっています。生駒市は、国語に対する関心・意欲・態度が低い傾向にあります。
- 一方で、国語や算数の宿題をきちんとしていると回答している児童が大多数を占めます。すべきことはきちんとするという意識は身につけているようです。

### 中学校 国語



### 中学校 数学



- 中学校も、国語、数学ともにすべての領域において、奈良県を上回っています。
- しかし、小学校と同様に、書くことに関する領域は県全体に低い傾向があります。
- 質問紙調査から、学習に対する関心・意欲は高くないことがわかります。
- 一方で、学習の際にはきちんとノートをとっていると答える生徒はとても多いです。学習に取り組む姿勢は身につけているようです。

## 生駒市小中学校児童生徒の学習状況

### < 児童生徒質問紙調査の結果の概要 >

#### 生活について

- 生活について、ほとんどの小学生は同じくらいの時刻に起きて、朝食をきちんと取っています。しかし、朝食を家族と一緒に食べている割合はあまり高くありません。また、夜に時刻を決めて寝ている児童はあまり多くなく、睡眠時間をきちんと確保する事に対して意識はあまり高くないようです。夕食はほとんどの児童がきちんと食べていて、家族と一緒に食べている割合も高いです。中学生は、朝はきちんと起きて朝食はとれているものの、「毎日同じくらいの時間に寝ている」と回答している生徒は小学生に比べると少なめで、就寝時刻に不規則な傾向がみられます。
- 家の手伝い(ごみ出しなど)している児童生徒の割合は、県よりも高くなっています。特に中学1年生は80.5%の生徒が行っており、県よりも7ポイント近く高くなっています。

#### 行動や考え方について

- 生駒市の児童生徒は、家の人や学校の先生にあいさつをすると答えた割合が、県よりも高くなっています。
- 学校のきまりを守ろうとする意識は、中学生は県よりも高いのですが、小学生は県よりも少し下回っています。
- いじめはどんな理由があってもいけないと思う児童生徒はとて多く、県よりも高い割合になりました。しかし、全く当てはまらないと答えた児童生徒もいますので、引き続き指導が必要です。
- 自分のことが好きで、自分には良いところがあると考えている児童生徒は、共に県の割合よりも高くなっています。しかし、数値的にはそれほど高くないので、子どもたちに自信を持たせられるような指導をこれからも行っていく必要があります。

#### 学習について

- 小学校では、国語・算数の勉強が好きと答えた児童の割合は、県よりも少し高くなっています。また、予習・復習を行う児童生徒の割合も、県よりも高くなっています。
- 国語では、改行などの形式を工夫したり、論理や構成などを工夫したりして文章を書くようにしている児童生徒の割合が、県よりも高くなっています。
- 一方で、新聞記事などを、自分の考えと比べながら読む項目は、小中学生共に割合がとて低くなっています。
- 算数・数学では、文章問題を式や図に置き換えて解くことを心がけている児童生徒の割合が、県よりも高くなっています。また、成績上位層ほどその傾向が高くなります。
- 普段の授業では、自分の考えを発表する場面が多くあると答えた児童生徒の割合は、県よりもやや多いです。しかし、全体では小学生は、県・市ともに、自分の考えを発表する場面があまり多くないと答えています。

- 小中学生共に、国語、算数・数学の学習ではノートをきちんととっていると答えています。
- 国語の話し合い活動で、自分の考えを積極的に話していると答えた児童生徒の割合は県よりも高いのですが、小学生で 66.3%、中学生で 52.8%となっており、自分の考えを自信を持って話すのは苦手と感じている児童生徒も多いようです。
- 読書に対する意識も高くなり、小中学生とも本を読んでいると答えた児童生徒の割合は、県よりも高くなっています。
- 勉強に辞書(電子辞書を含む)を利用している児童生徒はあまり多くなく、小学生で半分程度、中学生で 6 割程度にとどまりました。
- 生駒市の児童生徒は塾に通っている割合が高く、小学生で 42.6%、中学生で 56.0%であり、県平均よりもかなり高くなっています。
- 勉強にパソコン(インターネットをふくむ)を利用している生徒は 46.7%にのぼり、県よりも 5 ポイント高くなっています。

## 生駒市の取組について 課題改善に向けての取組について

### < 生駒市の課題改善に向けての取組 >

生駒市では、全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった課題改善に向けて、市教育委員会と小・中学校が連携し取組を進めています。

#### (1) きめ細かな指導の充実

小学校1年生で30人学級、2年生で35人学級を実施し、少人数学級編成によるきめ細かな指導に取り組み、学力向上や生徒指導の充実を図っています。また、子ども一人一人の実態に応じて学びのサポーターや特別支援教育支援員を配置して学習指導を支援したり学校生活の支援や補助をしたりしています。

#### (2) 学校図書館司書の配置

全小中学校に週2～3日学校図書館司書を配置し、読み聞かせやブックトークを行い、子どもに読書の楽しさを感じさせることで、読書時間が少しずつ増加してきました。読書により子どもの知識を増やし物の考え方の幅を広げ、豊かな人間性を育成します。

#### (3) 地域ぐるみの児童生徒健全育成推進協議会

学校・保護者・地域が連携し、児童生徒の健全育成を目指し取り組んでいます。中学校ごとに「子育て講演会」の実施や地域と子どもが協力し合って行う清掃活動、「地域、ふれあい、WAKU・WAKU交流会」など、地域の人材を活用しながら児童生徒の自己有用感を高め、規範意識の醸成を図っています。

#### (4) いじめ防止の取組に関する調査を活用した取組

毎年6月をいじめ防止月間と定めて、市で教員対象にした研修会を実施しています。また、個人面談など、小中学校独自の取組を行い、いじめの早期発見、早期改善に努めています。いじめ防止に関するアンケートで明らかになったいじめ事象一つ一つに対応し改善を図っています。いじめの状況によっては、スクールカウンセラーなどを派遣し関係機関とも連携しながら丁寧に取り組んでいます。

#### (5) 教員研修の充実

授業研究を中心とした校内研修を実施し、自分の考えを発表することや、友達と話し合う活動を取り入れる授業のあり方を研究する取組を行っています。今後とも、取組の成果を学力学習状況調査の結果から、確認しさらなる工夫改善に努めてまいります。

#### (6) 奈良先端科学大学院大学との連携による理科教育の充実

先端科学への興味関心を高めることをねらいとして、全ての中学校で先端大での特別授業や大学教員等による出前授業を行い、光の仕組みなどについて学習をしています。

### (参考)

平成27年度 全国学力・学習状況調査 報告書・調査結果資料 (国立教育政策研究所)

(<http://www.nier.go.jp/15chousakekkahoukoku/index.html>)

全国学力・学習状況調査 (奈良県教育委員会)

(<http://www.pref.nara.jp/11935.htm>)

### 《問い合わせ先》

生駒市教育委員会事務局 教育総務部 教育指導課 0743-74-1111(内線 632)

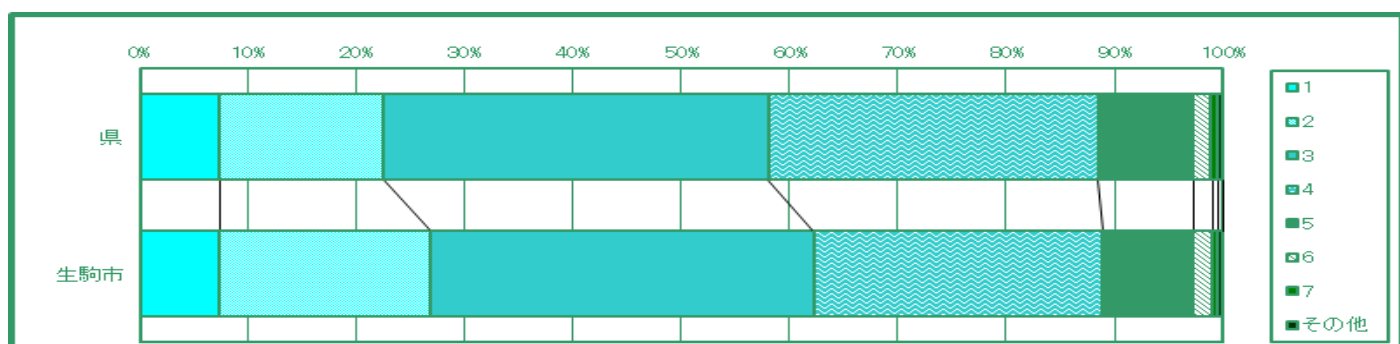
# 平成 27 年度奈良県学力・学習状況調査（児童生徒質問紙調査結果）

(1). 学校に行く日は、朝、何時ごろに起きますか

## 小学校

学校に行く日は、朝、何時ごろに起きますか

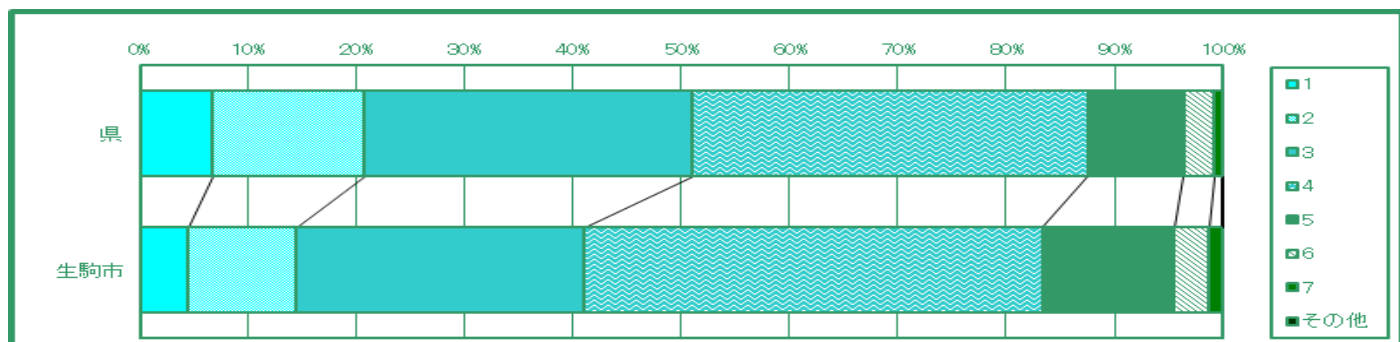
	1 午前6時より前	2 6時ごろ	3 6時 30 分ごろ	4 7時ごろ	5 7時 30 分ごろ	6 8時ごろ	7 午前8時より後	その他
県	7.3	15.1	35.6	30.5	8.8	1.6	0.6	0.5
生駒市	7.2	19.6	35.4	26.7	8.3	1.7	0.5	0.5



## 中学校

学校に行く日は、朝、何時ごろに起きますか

	1 午前6時より前	2 6時ごろ	3 6時 30 分ごろ	4 7時ごろ	5 7時 30 分ごろ	6 8時ごろ	7 午前8時より後	その他
県	6.6	14.1	30.2	36.5	8.9	2.9	0.5	0.3
生駒市	4.4	10.0	26.6	42.4	12.1	3.2	1.2	0.2



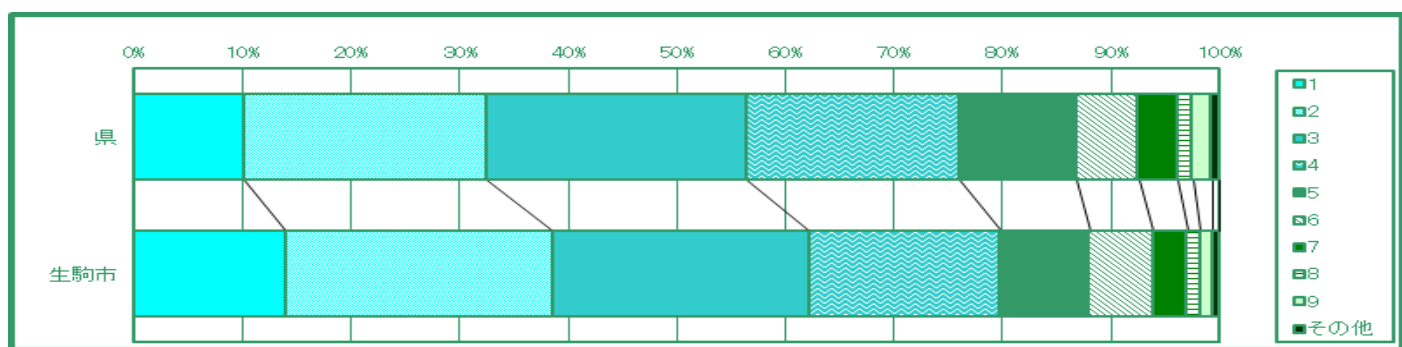
- ・ 中学生に比べると、小学生の方が全体的に早く起きているようです。小学生は朝は自分で起きている割合が中学生よりも低く、中学生は夜は時刻を決めて寝ている割合が低いことが関わっていると思われます。午前8時よりも後に起きている中学生は、県よりも 0.7 ポイント多くなっています。

(2). 学校に行く日は、夜、何時ごろに寝ますか

小学校

学校に行く日は、夜、何時ごろに寝ますか

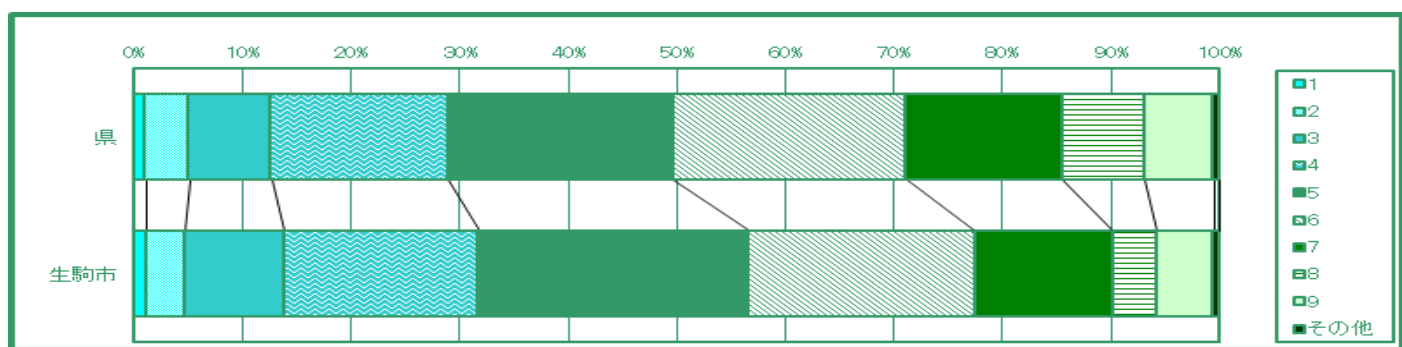
	1 午後9時 より前	2 9時ごろ	3 9時30分 ごろ	4 10時ごろ	5 10時30分 ごろ	6 11時ごろ	7 午後11時 30分ごろ	8 午前0時ご ろ	9 午前0時よ り後	その他
県	10.1	22.4	23.9	19.7	10.8	5.7	3.6	1.4	1.8	0.7
生駒市	14.0	24.5	23.7	17.7	8.2	5.9	3.1	1.2	1.1	0.6



中学校

学校に行く日は、夜、何時ごろに寝ますか

	1 午後9時 より前	2 9時ごろ	3 9時30分 ごろ	4 10時ごろ	5 10時30分 ごろ	6 11時ごろ	7 午後11時 30分ごろ	8 午前0時ご ろ	9 午前0時よ り後	その他
県	1.0	4.0	7.5	16.3	20.8	21.4	14.4	7.6	6.3	0.6
生駒市	1.1	3.6	9.1	18.0	24.9	20.8	12.8	4.0	5.1	0.7



- ・ 生駒市の小学生は午後9時ごろまでに就寝する児童が最も多く38.5%を占めます。一方で午後11時よりも就寝時刻が遅い児童は11.3%います。中学生は小学生に比べると就寝時刻は遅くなりがちですが、県と比較すると若干早めだといえます。しかし、就寝時刻が遅いため、小学生よりも起床時刻が遅くなっているように思われます。

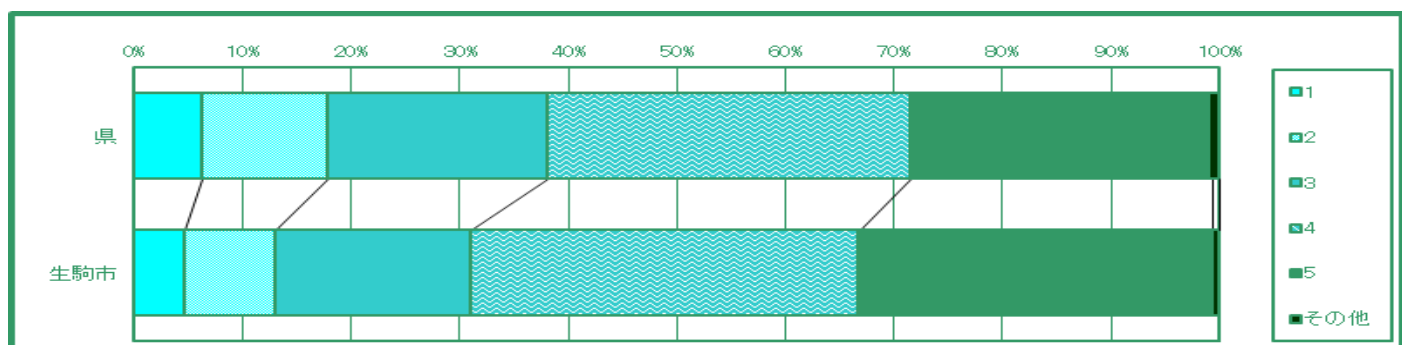


(3). 学校に行く日は、1日に何時間ぐらい睡眠をとりますか

小学校

学校に行く日は、1日に何時間ぐらい睡眠をとりますか

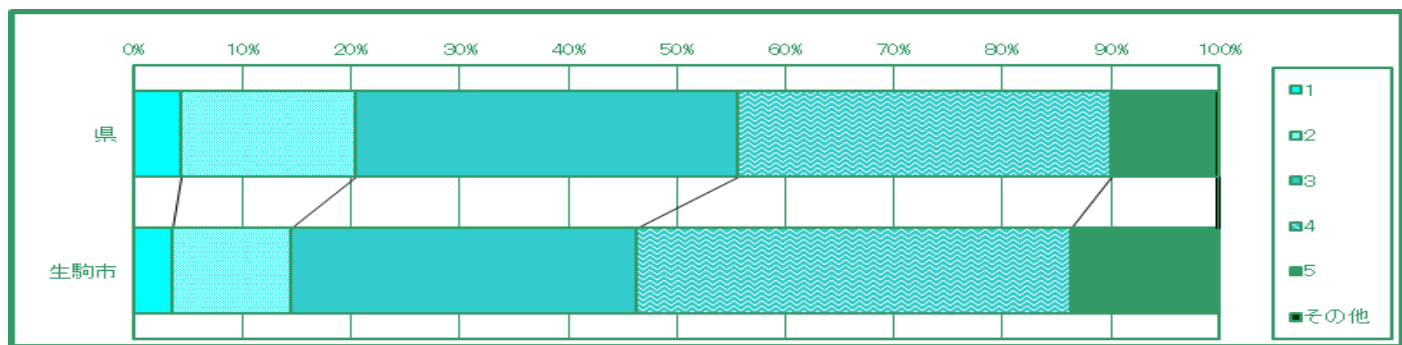
	1 6時間より短い	2 6時間～7時間より 短い	3 7時間～8時間より 短い	4 8時間～9時間より 短い	5 9時間以上	その他
県	6.2	11.6	20.2	33.5	27.6	0.9
生駒市	4.6	8.3	18.1	35.7	32.6	0.6



中学校

学校に行く日は、1日に何時間ぐらい睡眠をとりますか

	1 6時間より短い	2 6時間～7時間より 短い	3 7時間～8時間より 短い	4 8時間～9時間より 短い	5 9時間以上	その他
県	4.4	16.0	35.3	34.4	9.5	0.4
生駒市	3.5	10.9	31.8	40.0	13.4	0.3



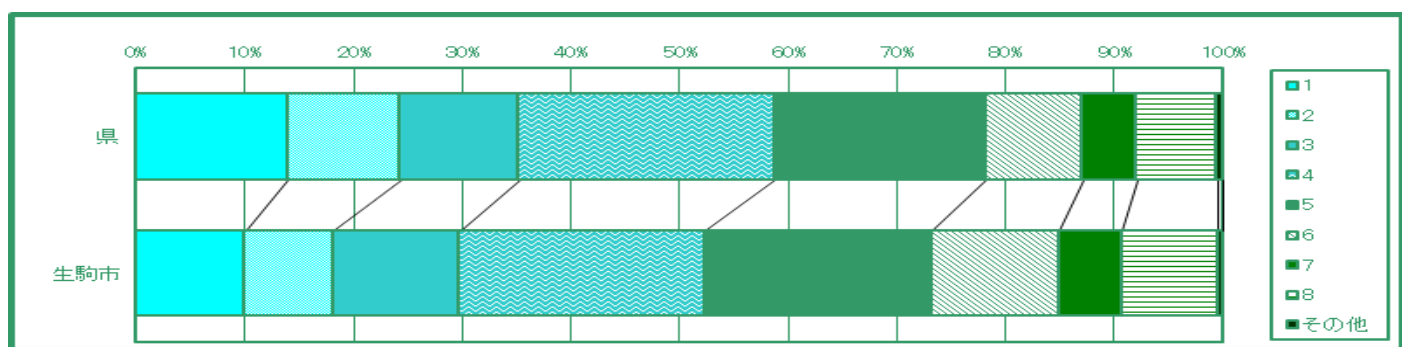
- ・ 小学校では1日に8時間程度睡眠をとっている児童が35.7%と一番多いです。National Sleep Foundation(米国)が推奨する小学生年代の推奨睡眠時間が9～11時間となっておりますので、それと比べると少なめといえます。
- ・ 中学生の睡眠時間も8時間程度が一番多いのですが、推奨睡眠時間が8～11時間となっておりますので概ね良好と考えられます。
- ・ 小・中学生とも、県平均と比べると、しっかりと睡眠時間をとっているとみられます。

(4). 学校に行く日は、学校の授業時間以外に、1日にどのくらい勉強をしますか

小学校

学校に行く日は、学校の授業時間以外に、1日にどのくらい勉強をしますか

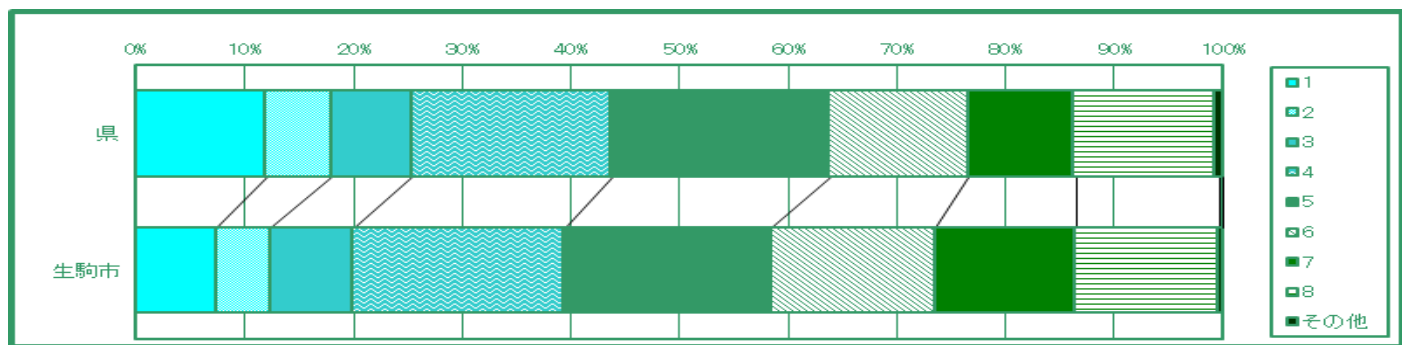
	1 ほとんど ない	2 10分くらい	3 20分くらい	4 30分くらい	5 1時間くらい	6 1時間30分 くらい	7 2時間くらい	8 2時間より長 い	その他
県	13.9	10.4	10.9	23.6	19.4	8.9	5.0	7.4	0.6
生駒市	10.0	8.1	11.7	22.6	20.9	11.7	5.8	8.8	0.5



中学校

学校に行く日は、学校の授業時間以外に、1日にどのくらい勉強をしますか

	1 ほとんど ない	2 10分くらい	3 20分くらい	4 30分くらい	5 1時間くらい	6 1時間30分 くらい	7 2時間くらい	8 2時間より長 い	その他
県	11.9	6.0	7.4	18.4	20.1	12.8	9.6	13.1	0.7
生駒市	7.3	5.0	7.6	19.4	19.0	15.1	12.9	13.2	0.4



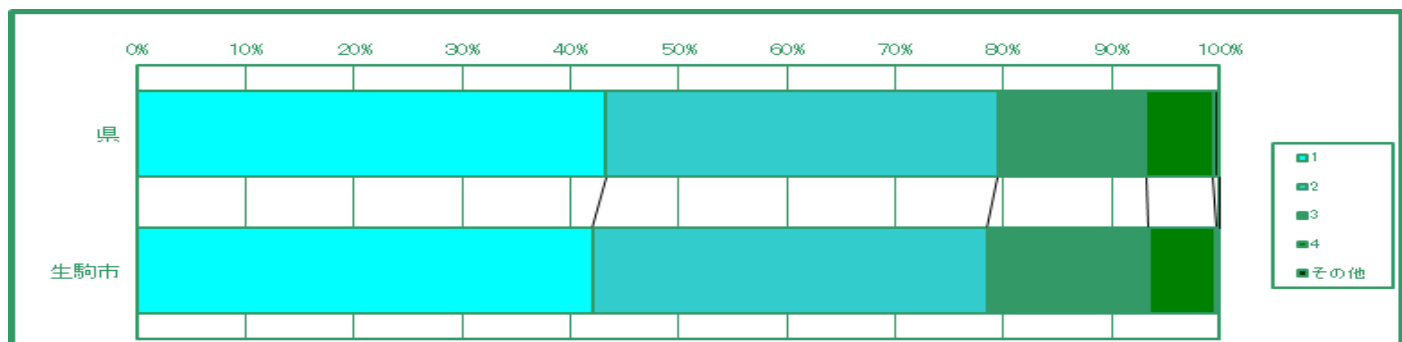
- ・ 小学校の場合、家庭学習の時間は30分から1時間くらいが多く、ほぼ標準的な時間とされます。一方、中学校の場合、個人差にばらつきがあるようです。しかし、全体的に小学生よりも学習時間は長い傾向にあります。中学生になると塾に通う生徒が増えることも影響があると思われます。

(5). 学校が好きである

小学校

学校が好きである

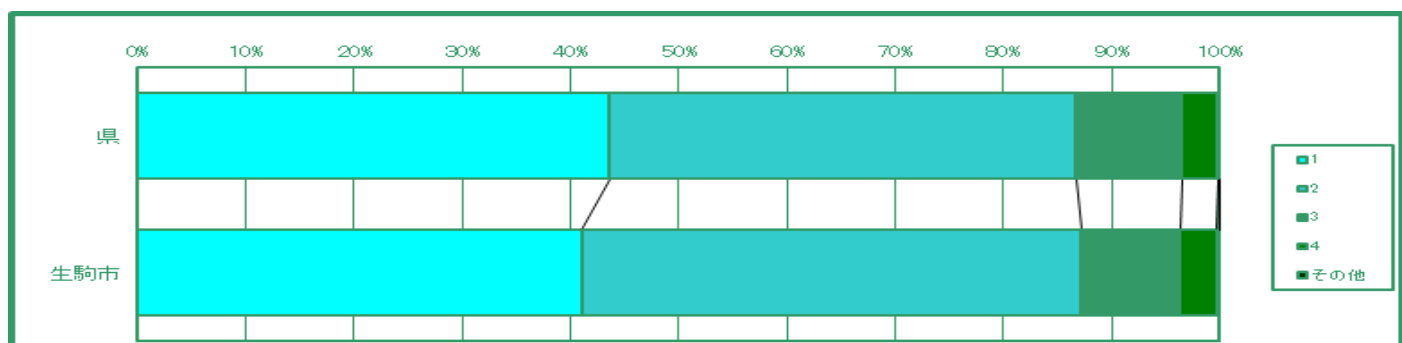
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	43.3	36.2	13.7	6.3	0.6
生駒市	42.0	36.5	14.9	6.3	0.3



中学校

学校が好きである

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	43.6	43.1	9.8	3.3	0.2
生駒市	41.0	46.2	9.1	3.4	0.3



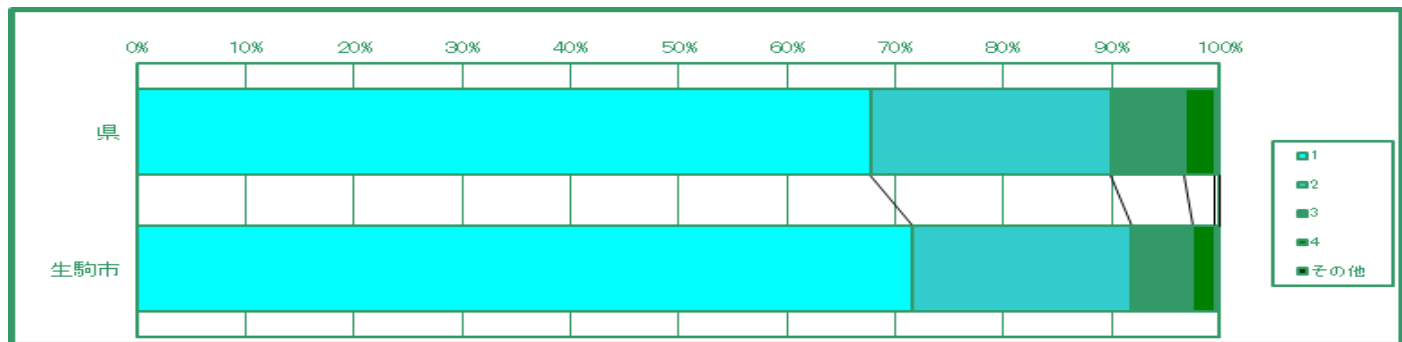
- 小学生に学校が好きかと尋ねると、80%近い児童が肯定的に答えています。しかし、県と比べると、若干数値は低いです。一方、中学生は85%を超える生徒が肯定的にこたえています。また、県と比べても数値は少し高いです。

(6). 自分が住んでいる地域が好きである

小学校

自分が住んでいる地域が好きである

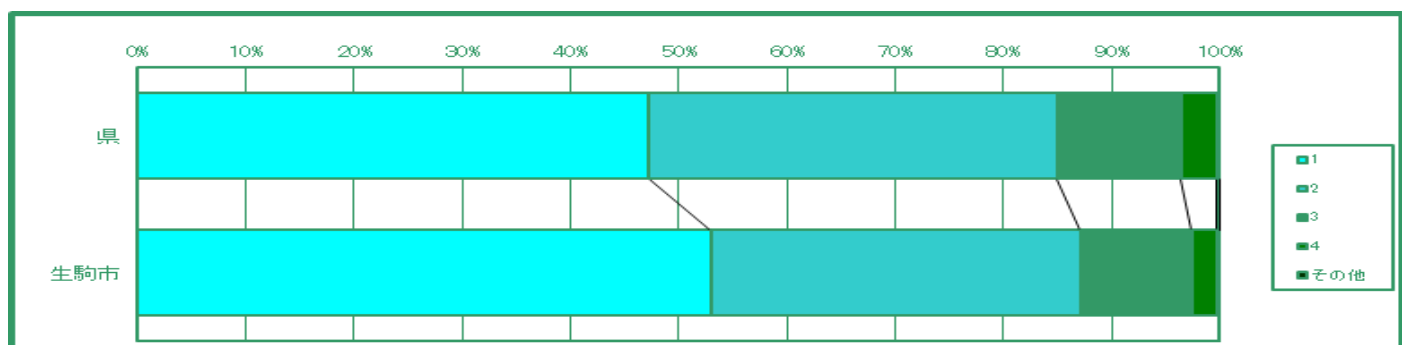
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	67.7	22.2	6.9	2.8	0.5
生駒市	71.7	20.2	5.7	2.1	0.4



中学校

自分が住んでいる地域が好きである

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	47.3	37.7	11.5	3.3	0.3
生駒市	52.9	34.2	10.3	2.3	0.3



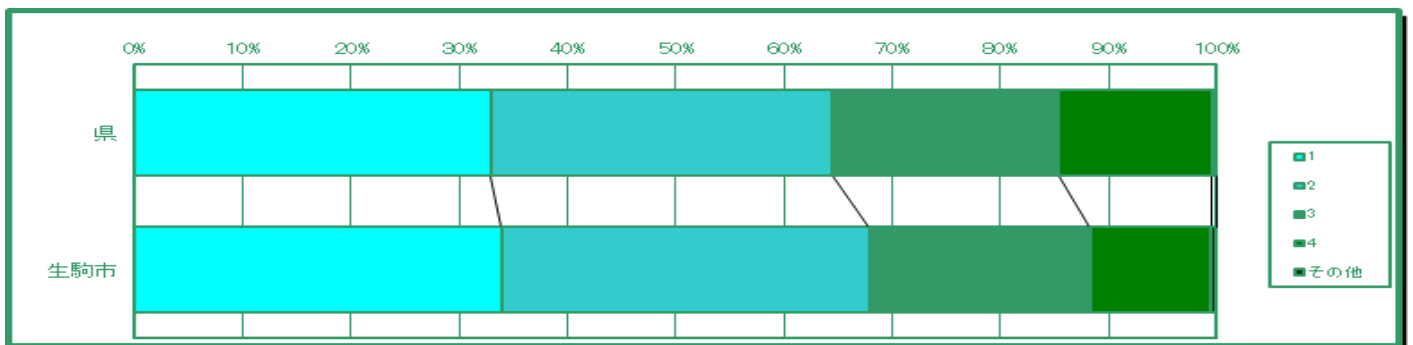
- ・ 小学生は「まああてはまる」を含めると、実に 90%以上の児童が自分が住んでいる地域が好きだと答えています。また、「とてもあてはまる」と答えた児童は 70%を超えています。中学生は、小学生に比べると生駒市が好きだと答えた生徒の割合が低くなっていますが、県平均と比べると、小中学生共に自分が住んでいる地域が好きなお子どもの割合が多いことがわかります。

(7). 自分のことが好きである

小学校

自分のことが好きである

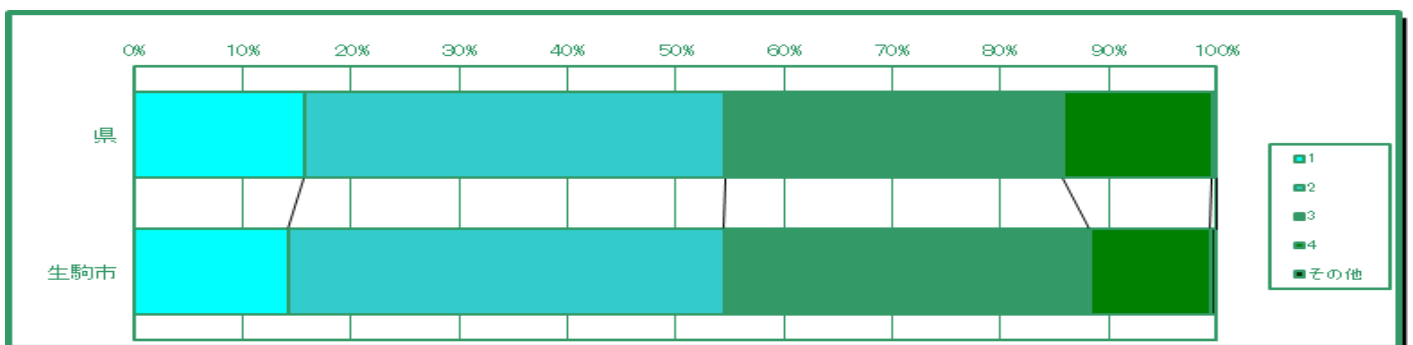
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	32.9	31.6	20.9	14.2	0.4
生駒市	33.9	34.0	20.3	11.2	0.5



中学校

自分のことが好きである

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	15.7	38.9	31.3	13.7	0.5
生駒市	14.2	40.3	33.8	11.1	0.6



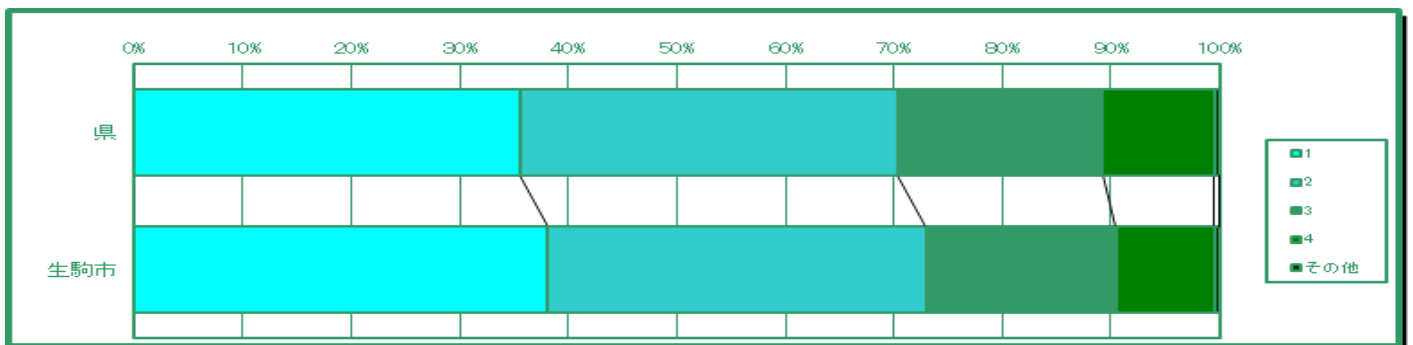
- ・ 児童の3人に2人は、自分のことが好きであると答えています。中学生になると生徒の2人に1人となり、その割合は低くなっています。

(8). 自分には、良いところがあると思う

小学校

自分には、良いところがあると思う

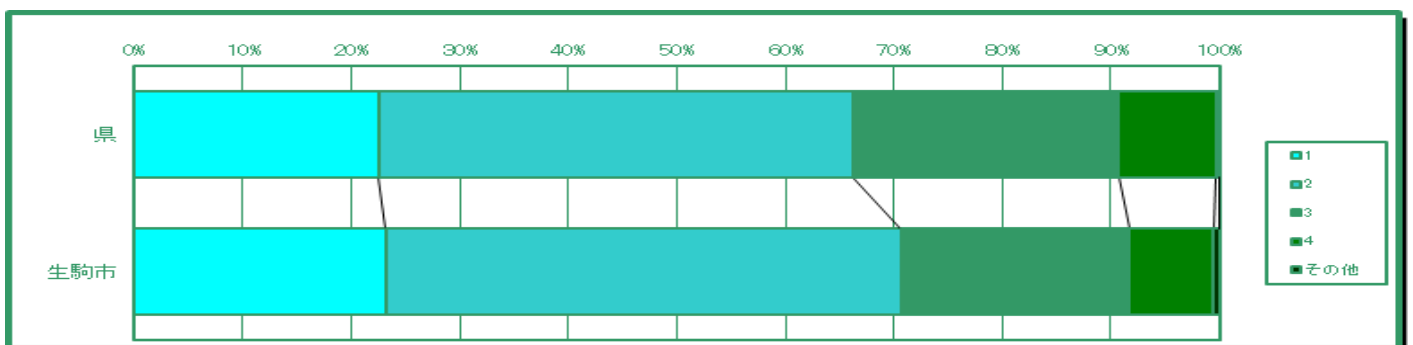
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	35.5	34.8	18.9	10.3	0.5
生駒市	38.1	34.9	17.5	9.1	0.4



中学校

自分には、良いところがあると思う

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	22.5	43.7	24.5	9.0	0.3
生駒市	23.1	47.6	21.0	7.7	0.6



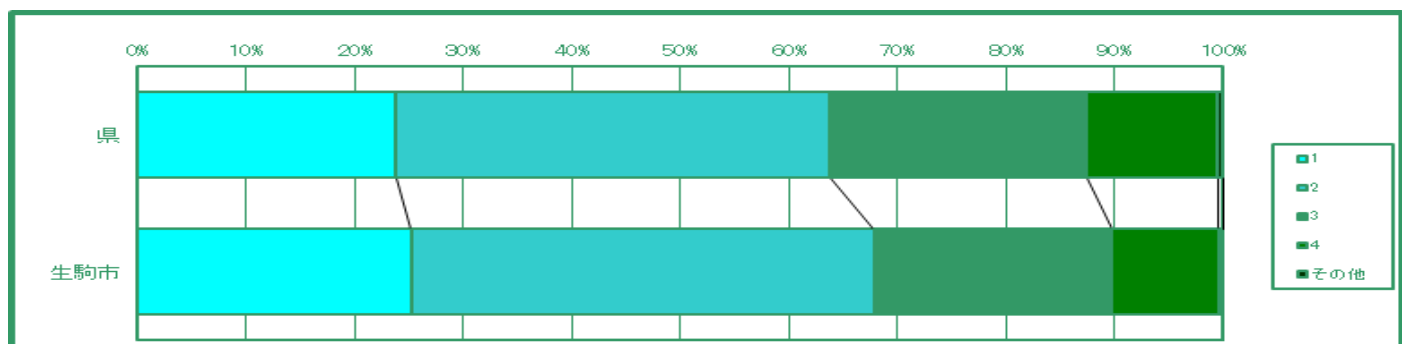
- ・ 7割以上の児童生徒が、自分には良いところがあると思うと答えています。しかし、中学生になると「とてもあてはまる」と答える生徒が小学生に比べると15ポイント下がっており、自分のことが好きか問われた質問との関係性が見られます。

(9). 自分は友達から認められていると思う

小学校

自分は、友だちから認められていると思う

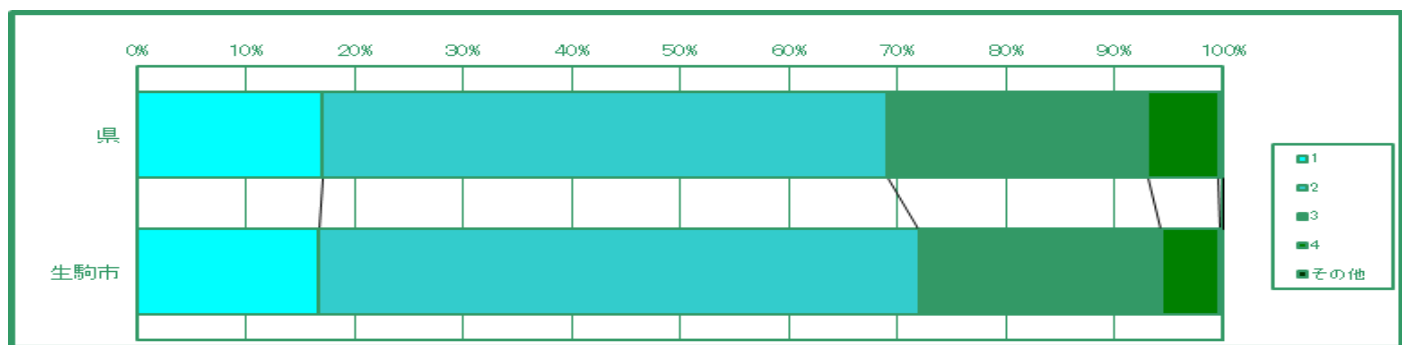
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	23.8	40.0	23.7	12.1	0.4
生駒市	25.2	42.7	21.9	9.8	0.3



中学校

自分は、友だちから認められていると思う

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	17.0	52.1	24.0	6.5	0.4
生駒市	16.7	55.3	22.4	5.4	0.3



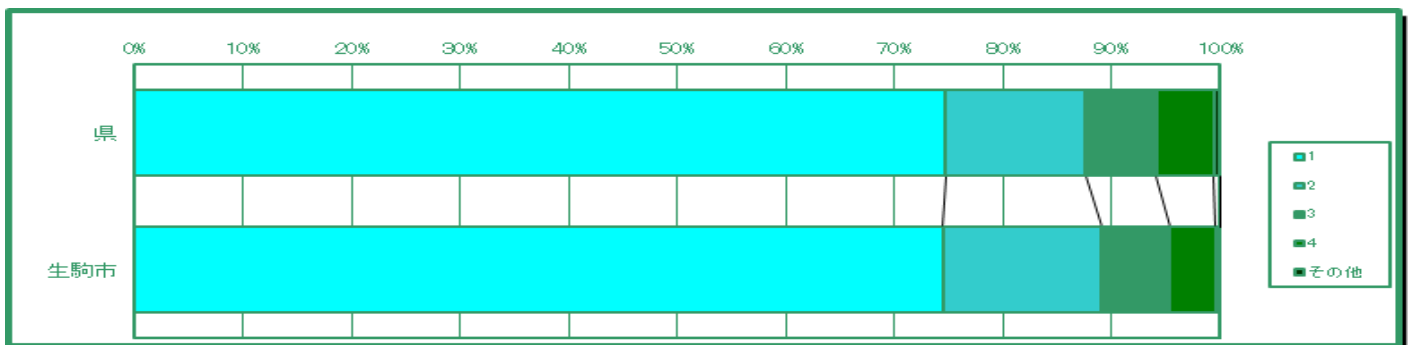
- ・ 小中学校とも、7割前後の児童生徒が友達から認められていると感じています。前出の「自分には良いところがあると思う」の「まああてはまる」を含めた数値と近いところにあります。生活において、自己有用感を感じられる経験が大切と考えられます。

(10). 将来の夢や目標を持っている

小学校

将来の夢や目標をもっている

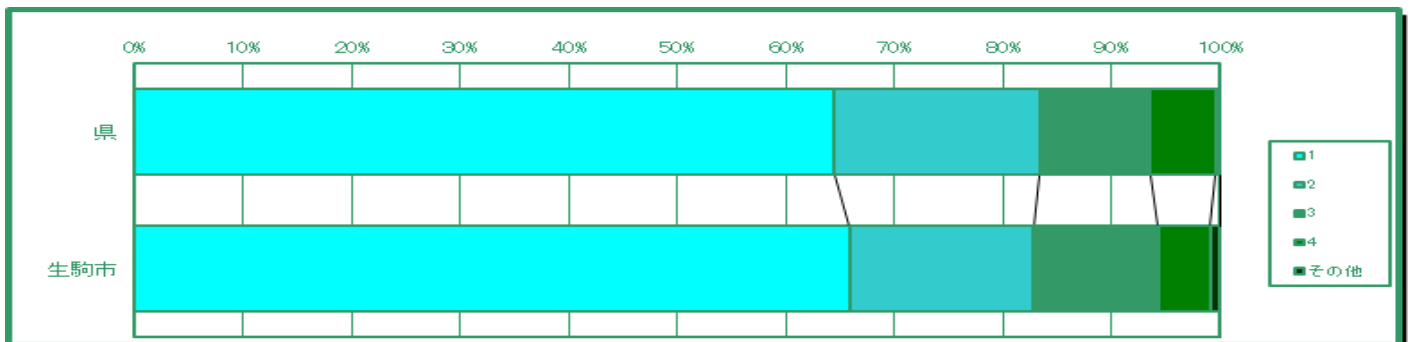
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	74.7	12.9	6.5	5.3	0.6
生駒市	74.5	14.6	6.3	4.3	0.3



中学校

将来の夢や目標をもっている

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	64.5	18.9	10.1	6.1	0.3
生駒市	65.9	16.9	11.5	4.8	0.9



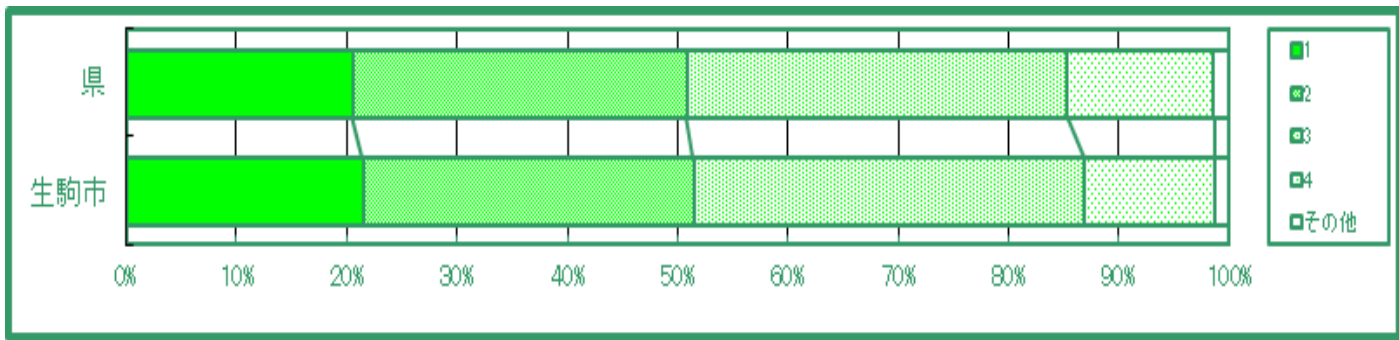
- ・ 将来の夢や目標を持っている小学生の児童は90%近くと多いです。「まああてはまる」を含めると、県よりも多い回答があります。例年の傾向ではありますが、中学生になると夢や目標を持っていると答える生徒の割合が低くなっています。また、「まああてはまる」までを含めて見ると、県よりも数値が低くなっています。



(11). 普段の授業では、自分の考えを発表する機会がある

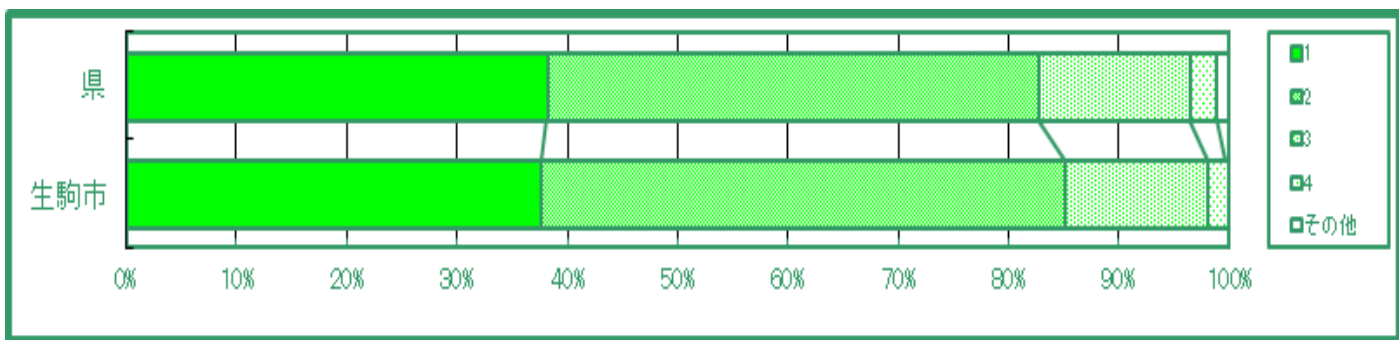
小学校

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	20.5	30.3	34.4	13.2	1.6
生駒市	21.4	30.0	35.5	11.8	1.3



中学校

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	38.1	44.5	13.7	2.4	1.2
生駒市	37.6	47.5	13.0	1.6	0.4

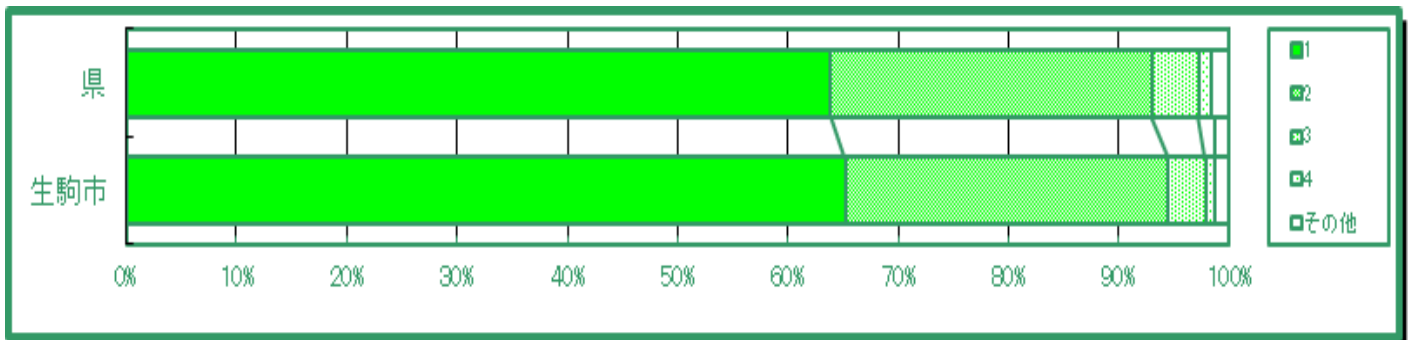


- ・ 小学校では自分の考えを発表する場面があると答えた児童はおよそ 50%にとどまりました。一方中学校では発表する場面があると答えた生徒は 80%を超えました。学年が上がるにつれ授業形態の広がりや、児童生徒の思考の深まりや、自分の考えを他人に伝えるスキルが向上してくることとの関連があると考えられます。

(12). 友達との約束を守っている

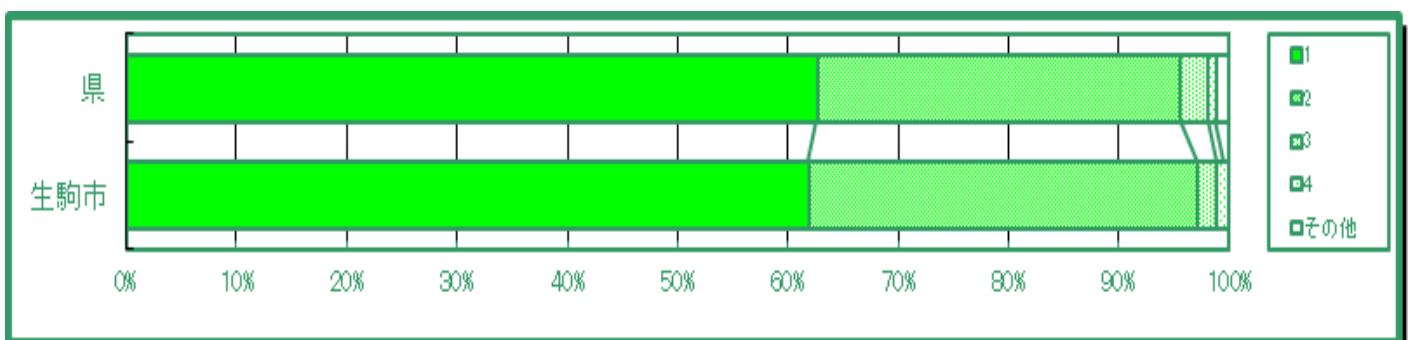
小学校

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	63.8	29.1	4.3	1.2	1.6
生駒市	65.1	29.3	3.4	0.9	1.3



中学校

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	62.6	32.9	2.5	0.7	1.3
生駒市	61.8	35.3	1.8	0.7	0.5

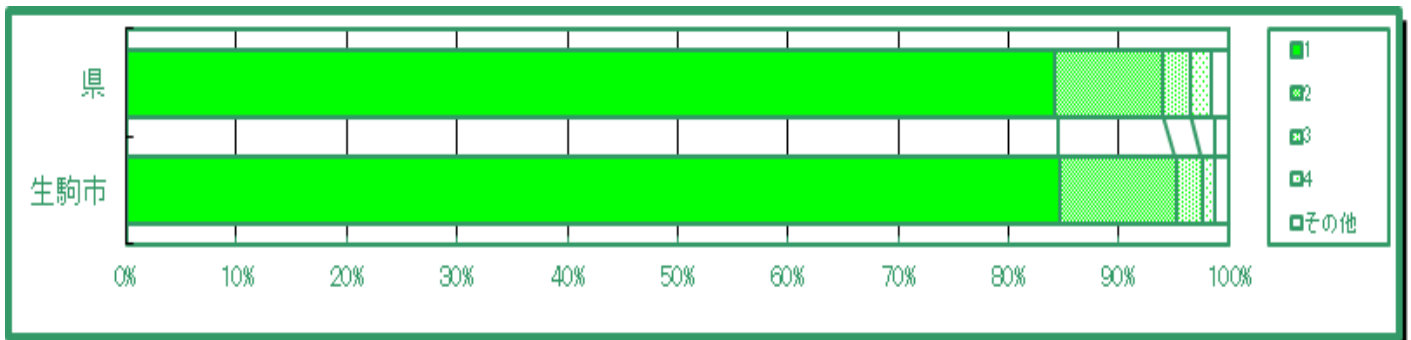


- ・ 友達との約束は守っていると答えた児童生徒の割合は、県よりも高くなっています。
- ・ 友達との約束は守るものと思っているようです。その傾向は、小学生よりも中学生の方が強いようです。中学生になると部活動等の繋がりもあり、友達との関係は小学生よりも強くなる傾向があるようです。また、いじめなどにも敏感になり、友達と良好な関係を崩さないようにしようとする思いもあるようです。

(13). いじめは、どんな理由があってもいけない事だと思う

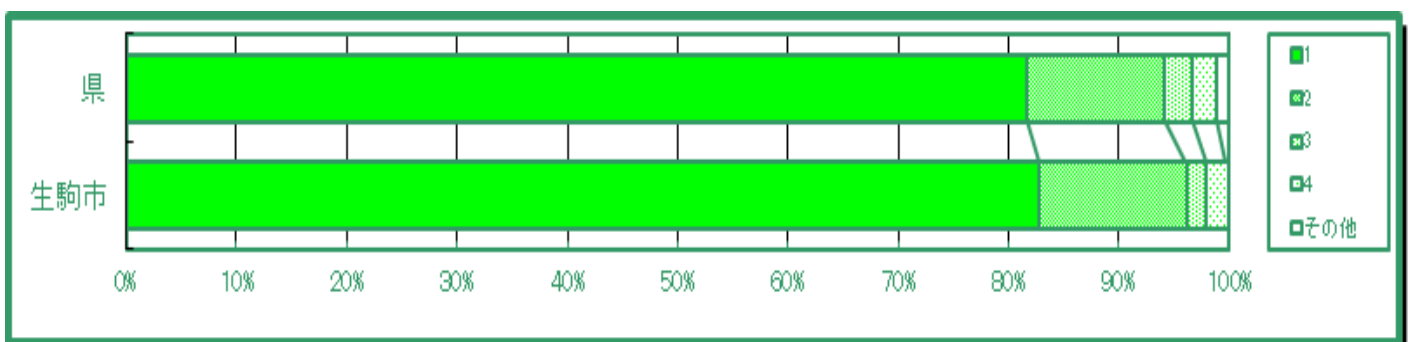
小学校

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	84.1	9.8	2.5	2.0	1.6
生駒市	84.5	10.6	2.3	1.2	1.3



中学校

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	81.6	12.4	2.5	2.2	1.2
生駒市	82.7	13.4	1.8	1.8	0.4

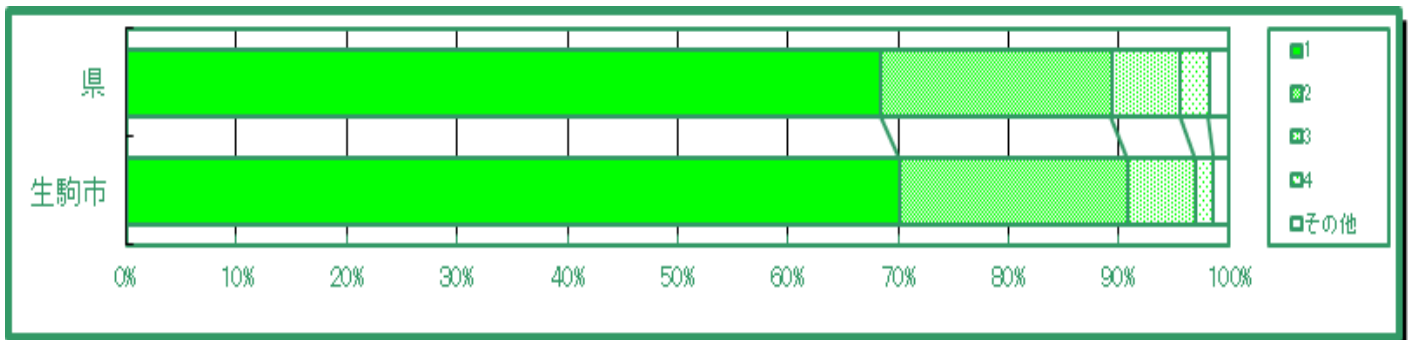


- ・ いじめはいけないと思っている児童生徒は 95%を超えました。いじめはいけないものという認識はかなり高いものと思われます。ただ、何がいじめにあたるのか、どんな行為が人を傷つけてしまうのかをきちんと理解することが課題といえます。
- ・ また、5%の児童生徒がいじめを認める回答をしています。これからも、いじめを許さない気持ちを育てていく指導が大事だと考えます。

(14). 人の役に立つ人間になりたいと思う

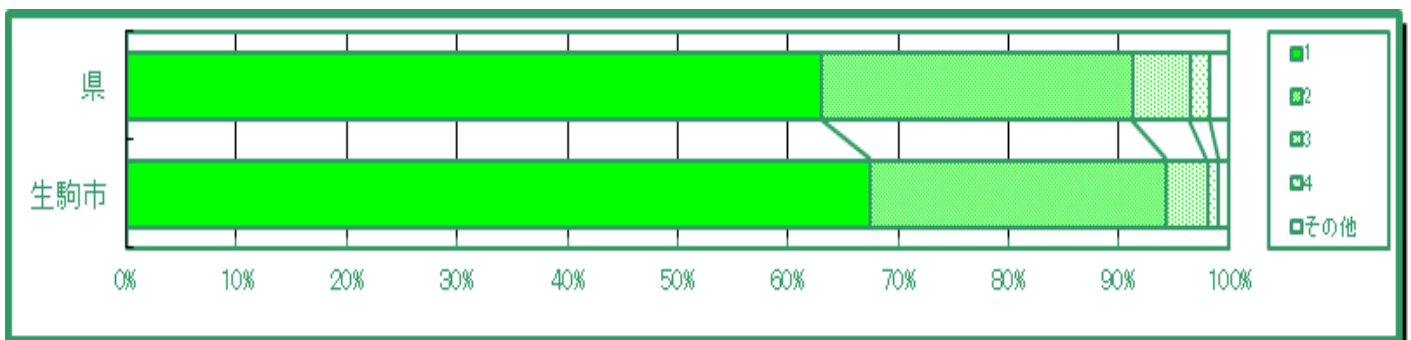
小学校

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	68.4	20.9	6.2	2.6	1.9
生駒市	70.0	20.7	6.2	1.7	1.5



中学校

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	63.0	28.2	5.2	1.8	1.8
生駒市	67.4	26.9	3.7	1.1	1.0

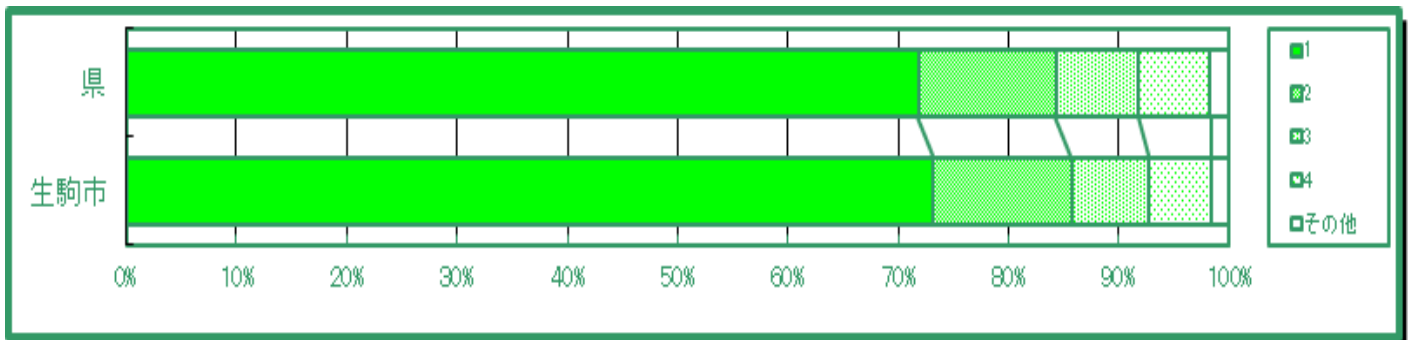


- ほとんどの児童生徒が人の役に立ちたいと思っています。これは、県平均を上回っています。人の役に立つと感じることで、自己有用感が高まると考えられます。

(15). 将来やりたい仕事がある

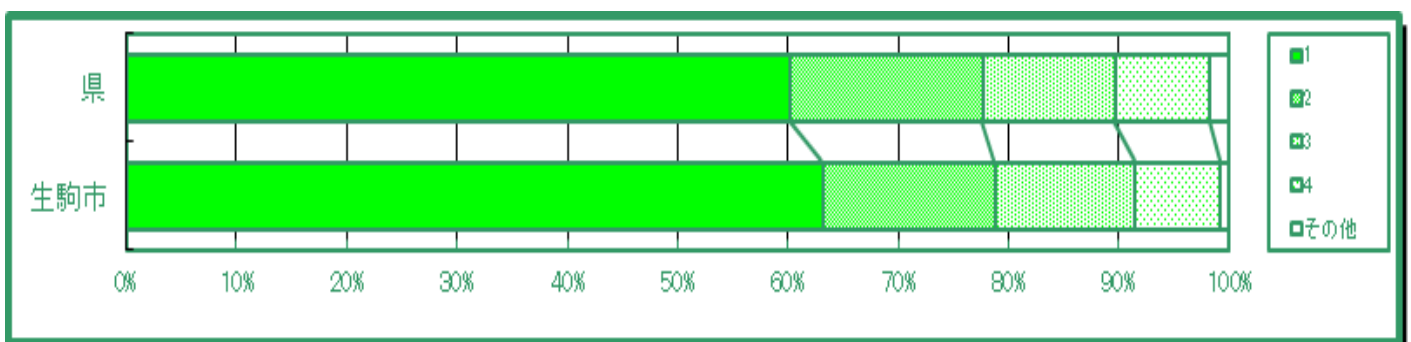
小学校

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	71.8	12.4	7.5	6.3	1.9
生駒市	73.1	12.5	7.0	5.7	1.7



中学校

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
県	60.1	17.5	12.0	8.6	1.8
生駒市	63.1	15.6	12.7	7.7	0.9

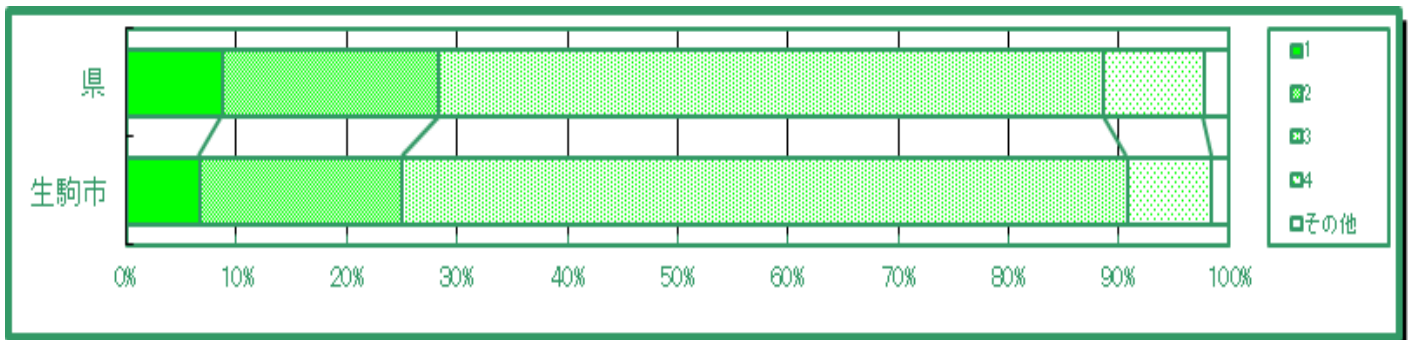


- 自分の将来の仕事について夢や希望を持っている児童生徒は比較的多いです。「とてもあてはまる」と答えた児童は県よりも1.3ポイント、生徒は3ポイントも高くなっています。つきたい職業の希望を持っていることは、主体的な学習態度や生活習慣につながります。まだ将来の仕事に対して目標を持っていない児童生徒はこれからいろいろな経験を積んで職業に対する希望を見つけていくことと思われませんが、就労の大切さを指導することが学校の役目だと考えます。

(16). 困ったことがあったとき、だれに相談しますか。一番多く相談する人を選びましょう

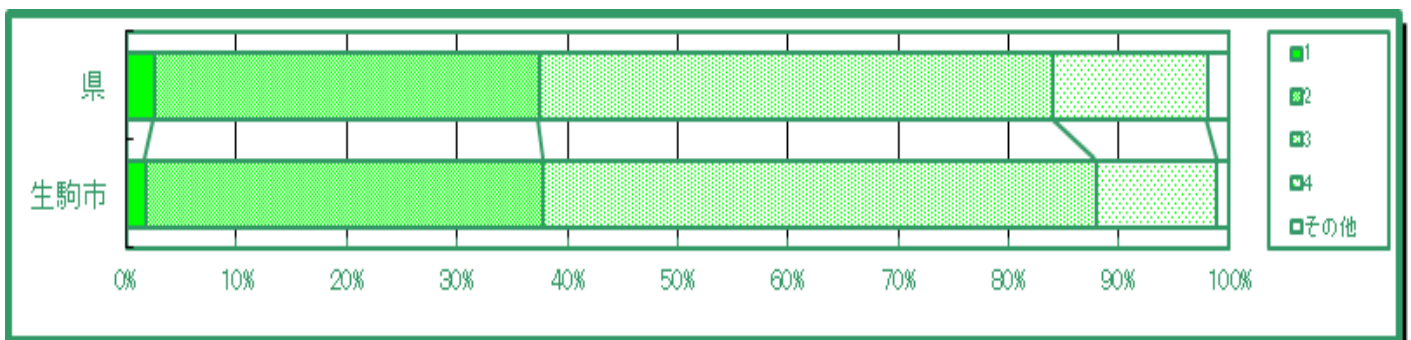
小学校

	1 先生	2 友だち	3 家の人	4 とくにいない	その他
県	8.7	19.6	60.3	9.1	2.3
生駒市	6.6	18.3	65.7	7.7	1.7



中学校

	1 先生	2 友達	3 家の人	4 特にいない	その他
県	2.5	34.9	46.6	14.0	2.0
生駒市	1.7	36.1	50.1	10.9	1.2



- 小学生で90%超、中学生で85%超の児童生徒が、困ったときに相談できる人がいると答えています。これは、小学生・中学生とも県よりも上回っています。相談対象は家の人が一番多く、小学生が65.7%、中学生が50.1%になります。また、中学生になると、友達が相談対象になる割合が多くなります。一方で、学校の先生に相談する割合は減るようです。しかし、相談する相手がとくにいないと答えている児童生徒も少なからずいるので、周りから絶えず子どもの様子を見守ることが大切と思われます。